

高等部作業体験学習（販売学習） ～地域に SDGs を発信しよう！～

SDGs に関する高等部の取組を地域に発信するとともに、作業学習で製作した製品を販売する活動を通して地域の人々と交流し、地域社会に貢献する意識や態度を身に付ける機会とするため、県の「ドリカム人づくり推進事業」を活用し、2月1日（木）・2日（金）に弘前市役所で作業体験学習（販売学習）を実施しました。

弘前市役所の1階市民ギャラリーをお借りし、SDGs の取組をパネルに掲示して市民に紹介したほか、「12 つくる責任 つかう責任」等を意識して製作した作業製品等を販売・配布しました。



両日1時間限定の販売学習でしたが、櫻田 弘前市長はじめ、2日間で103名もの方々に来店いただく大盛況ぶりで、売り切れが続出しました。

購入していただいた方々からのアンケートでは、製品に対して、丁寧さや出来栄えの良さのほか、資源を活用していること等について高評価をいただきました。さらに、生徒の接客態度等に対して、元気の良さや一生懸命さ等を評価していただきました。

本校の取組や生徒のことを市民の方々に知っていただくとともに、好印象をもっていたことができ、大変有意義な学習機会となりました。

